

# 令和 5年度予算見積調書

課室名：みどり自然課  
 担当名：野生生物担当  
 内線：3154

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
P33	野生生物保護事業費		一般会計	総務費	環境費	自然保護対策費	生物多様性保全推進事業費	
事業期間	昭和38年度～	根拠法令	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律		針路	93 豊かな環境をつくる	SDGsゴール	15
					分野施策	931247 生物多様性の保全	SDGsターゲット	15-4, 15-5, 15-7,
1 事業概要			5 事業説明					
野生生物の生息数や生息地を適正なものとするため、生息状況等を調査するとともに、鳥獣保護管理事業計画に基づき、野生生物の適切な保護管理を図る。  ア カワウ広域保護管理事業 3,442千円 イ オオタカ等保護促進事業 1,266千円			(1) 事業内容 ア カワウ広域保護管理事業 関東カワウ広域協議会参加、県協議会開催、生息状況調査 3,442千円 イ オオタカ等保護促進事業 生息状況調査（県内192か所） 1,266千円  (2) 事業計画 ア カワウ広域保護管理事業 関東カワウ広域保護管理指針に基づき、毎年度調査及び協議会を実施 イ オオタカ等保護促進事業 オオタカ営巣地調査を実施  (3) 事業効果 ア カワウを絶滅させることなく、被害を減少させるために、隣接都県と連携した広域的な調査や対策を実施できる。 イ 県内で生息数の少ないオオタカ及びクマタカを、開発行為等から保護するための生息情報を得ることができる。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 普通交付税（単位費用） (区分) 林野行政費 (細目) 鳥獣行政費 (細節) 鳥獣行政費 (積算内容) 鳥獣保護事業の実施等に関する事務								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.9人=8,550千円								
予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
決定額	4,708						4,708	1,741
前年額	2,967						2,967	

## 事業内訳書

事業名	野生生物保護事業費		
単位事業名	カワウ広域保護管理事業	予算額	3,442千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	166	0	県カワウ対策協議会謝金
旅費	29	0	広域保護管理協議会旅費 営巣地視察旅費
委託料	3,218	1,594	業務委託
使用料及び賃借料	29	0	県カワウ対策協議会会場使用料
合計	3,442	1,594	

単位事業名	オオタカ等保護促進事業	予算額	1,266千円
-------	-------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	56	0	営巣地調査謝金
旅費	9	0	営巣地視察旅費

単位事業名	才力等保護促進事業	予算額	1,266千円
-------	-----------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	1,201	147	業務委託
合計	1,266	147	